

ホット・コールドパック

取扱説明書



一般医療機器

届出番号：27B1X00024000077

販売名：ホット・コールドパック

はじめに

この度は、ホット・コールドパックをご購入いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、ホット・コールドパックの正しい取扱方法について説明しています。

ホット・コールドパックを正しくご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みください。

※お読みになった後は、お使いになるときにいつでも見られるよう、大切に保管してください。

目次

1.	安全上の警告、禁忌・禁止、注意	2
2.	製品概要と各部・付属品の名称・構造	4
3.	使用前の準備に関する事項	4
4.	一般的な使用方法とその注意事項	4
5.	保管方法に関する事項	5
6.	保守点検に関する事項	5
7.	技術仕様	5
8.	アフターサービスとその連絡先に関する事項	5

1. 安全上の警告、禁忌・禁止、注意

使用する前に、この「安全上の警告、禁忌・禁止、注意」を、よく読んで、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全かつ適正に使用して、使用者等への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※ 危害や損害の大きさと切迫の程度を明確にするため、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「禁忌・禁止」「注意」の三つに区分して示しています。

図記号の例	
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うことが想定される内容を示します。
 禁忌・禁止	人が死亡または重症を負うことが想定されるため、避けるべき患者や使用方法を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。
 ポイント	使用上のポイントや、確認いただきたいことを示します。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

! 禁忌・禁止

鎮静剤や塗布剤等と併用しないでください。

! 注意

1. 本品は、消炎鎮痛処置を行うパックです。使用目的以外に使用しないでください。
2. 冷却及び加温に保冷库、保温庫、タオル蒸し器は使用しないでください。
3. 本品を水に浸さずに電子レンジで温めないでください。袋が破損又は破裂し、高温の内容物が漏れ出たり、飛び散ったりして熱傷のおそれがあります。
4. 本品を直接火にかけないでください。
5. 使用時は必ずタオル地のカバーに入れ、パックが患部に直接触れないように使用してください。
6. 皮膚の敏感な部分には使用しないでください。
7. けが直後の腫れや赤みがある部分には、温湿布として使用しないでください。
8. 外用としてのみ使用してください。
9. 治療に必要な温度及び時間を超えないように注意し、同一部位に当て続けしないでください。
10. 使用時に、患者の状態に合わせて患部をよく観察し、不快感があった場合、皮膚に異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
11. 本品が破損し、中のゲルがこぼれて目や皮膚に触れた場合は、直ちに清潔な水で洗浄してください。万一異常を感じたら速やかに医師の診察を受けてください。
また、誤って食べた場合は医師に相談してください。
12. 頻回に加温と冷却を繰り返さないでください。吸水性樹脂が変性し、性能低下を招く可能性があります。
13. 血液・体液・組織・薬品等が付着した場合、カバーは交換し、パックは水で湿らせた柔らかい布等で直ちに拭き取ってください。
14. 小児の手の届かないところに保管してください。
15. 鋭利なものを接触させないでください。
16. パックに穴を開けないよう、取扱いに注意してください。
17. 循環器系疾患を有する又は疑いのある患者には、医師の指導のもとに使用してください。

2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造



1) 構成品

注文コード	品番	商品名	サイズ	重量
030-151-01	CS-CH- I 450A	MMI ホット・コールドパック,M	約W130×D280 mm	約 450g
030-151-02	CS-CH- I 700	MMI ホット・コールドパック,L	約W170×D280 mm	約 700g

付属品：カバー（タオル地）

2) 原材料

① 保温・保冷剤(ゲル)：水分

塩化ナトリウム

カルボキシメチルセルロースナトリウム

イソチアゾリノン

パック表地：ポリアミド繊維

パック裏地（内側）：ポリアミド繊維／ポリ塩化ビニル

（可塑剤：テレフタル酸ビス-2-エチルヘキシル）

② カバー(タオル地)：ポリエステル繊維

3. 使用前の準備に関する事項

パックに破損等がないか確認してください。

4. 一般的な使用方法とその注意事項

1) 冷湿布

- ① パックを冷蔵庫の冷凍室又は冷凍庫(-11℃以下)で約 12 時間冷却してください。
- ② タオル地のカバーに入れて冷却する部位にあててください。

2) 温湿布

電子レンジによる場合：

- ① パックを電子レンジ用の適当な容器に入れ、じゅうぶんにつかるまで水に浸します。
- ② 1000W で約 60 秒加熱します。
- ③ じゅうぶんに温まっていなければ、お湯の温度を確認しながら、15 秒間隔でさらに必要な温度になるまで加熱します。
- ④ やけどに注意してお湯を流し、タオル等を使って取り出します。
- ⑤ タオル地のカバーに入れて加温する部位にあてます。

注意

- 1) パックを水に浸さずに電子レンジで温めないでください。
- 2) パックが熱くなっているので、やけどに注意してください。

ポイント

患部にあてる前にパックが適温であるか確認してください。

温浴槽等による場合：

- ① パックがじゅうぶんにつかる程度の水を沸騰させ、火を止めます。
- ② 火を止めた直後のお湯の中に約 10 分間浸します。
- ③ やけどに注意してお湯を流し、タオル等を使って取り出します。
- ④ タオル地のカバーに入れて加温する部位にあてます。

注意

- 1) 直接火にかけないでください。
- 2) パックが熱くなっているので、やけどに注意してください。

ポイント

- 1) 温浴槽等による加温で、若干色落ちする場合があります。
- 2) 患部にあてる前にパックが適温であるか確認してください。

5. 保管方法に関する事項

直射日光を避け、清潔で良好な乾燥状態の保てる場所で保管してください。

6. 保守点検に関する事項

パックの破損等を点検し、破損があれば破棄してください。

7. 技術仕様

性能

使用方法	条件	保冷、保温機能
冷湿布	-11℃の冷凍庫で約 12 時間冷却	室温 20-25℃、湿度 35-85%で 自然放置： 60 分後 15℃以下を保持する
温湿布	本品を電子レンジ用の容器に入れ、じゅうぶん つかるまで水を入れて、1000W で約 60 秒加熱 沸騰後、火を止めた温水中で約 10 分加温	室温 20-25℃、湿度 35-85%で 自然放置： 60 分後 40℃以上を保持する

(実際の使用においては環境条件等により変化します)

8. アフターサービスとその連絡先に関する事項

製造販売業者：**村中医療器 株式会社**

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目 8 番 2 号
TEL 0725-53-5546

